

いつも繰り返し行う動作や習慣の表し方、および現在している最中の動作の表し方

モデル文

- Point ①**
- A** I sometimes run in the park.
私は、ときどき公園でランニングをする。
 - B** He practices judo every day.
彼は毎日柔道の練習をする。
 - C** She likes soccer very much.
彼女は、サッカーが大好きだ。
 - D** My brother works for a sportswear company.
私の兄は、スポーツウェアを作る会社で働いている。
 - E** The Olympic Games take place every four years.
オリンピックは、4年に一度開催される。
- Point ②**
- A** Ms. Johnson is running in the park.
ジョンソン先生は、今、公園で走っている。
 - B** "Is he doing exercise in the gym?" "No, he isn't."
「彼は、今ジムで運動していますか。」「いいえ、していません。」
 - C** What is your sister doing at home now?
あなたのお姉さんは今、家で何をしていますか。

単語・語句の研究

- company** [kámpani]
 - exercise** [éksə'saiz]
 - do exercise**
 - gym** [dʒím]
 - at home**
- 図 会社
図 運動、稽古
運動をする
図 体育館、ジム
自宅で (=in one's house) (homeに冠詞はつけない)
home だけで「家へ」の意味にもなる (be home, go home, on the way home など)

Point 解説

- Point ①**
- A** I sometimes run in the park.
頻度を表す副詞 現在形
 - B** He practices judo every day.
頻度を表す表現(時を表す副詞句) 現在形

▶ **(現在の習慣)** (日課などの繰り返し行われる動作)などを表すときには現在形を用いる。主語が I, we, you でなく(話者、聞き手ではなく)、3人称単数の人・もの・ことが主語になると、practices, likes, watches のように、動詞の原形に -s または -es をつける。その場合、疑問文・否定文には、do の代わりに does を用いる。3人称の単数で、現在時制であることを「3・単・現」と言い表す。

「現在の習慣」を表すときには多くの場合、頻度(どのくらいの回数で行われるか)を表す表現と一緒に用いられる。その語句は以下の2つである。

1つは sometimes, always, often, never など「頻度」を表す副詞と呼ばれるものの場合で、通常これらは動詞の前に置く (be 動詞の場合は、その後ろに置く)。もう1つは, every day, on Sunday, in April など「時」を表す語句で、通常は文尾に置かれる。

▶ **疑問文**は、(Do [Does] + 主語 + 動詞の原形 ~?) で表す。

例 Do you have a camera with? 「カメラを持っていますか」

Does Ayumi practice the piano every day?

「アユミは毎日、ピアノの練習をしますか」

質問には do [does] で答える。Yes, I do. / Yes, she does.

疑問文に疑問詞 (when, where など) が含まれていると、疑問詞は文頭にくる。

例 Where does Jerry live? 「ジェリーはどこに住んでいますか」

▶ **否定文**は、(do [does] not + 動詞の原形) で表す。do not, does not は、それぞれ don't, doesn't のように1語で表すこともできる。

例 I don't see the sun. 「太陽が見えない」

It doesn't appear on a rainy day. 「太陽は雨の日には現れない」

- Point ①**
- C** She likes soccer very much.
現在形(現在の状態)

▶ **(現在の状態)**とは、「知っている」「覚えている」のように自分の考えで思い通りに始めたり、やめたりすることのできない様子のこと。英語では have, know, remember, like などの動詞に相当する。また、一度始めたら、それが持続する状態。live, belong など。

Point ① D My brother **works** for a sportswear company.

現在形〈長期にわたる事実〉

▶〈長期にわたる事実〉とは「職業」「趣味」など。例としては、speak, tell, drive, cook, carry, show, sell など。

Point ① E The Olympic Games **take** place every four years.

現在形〈一般的な事実など〉

▶〈一般的な事実〉とは、実際に起こること、また今も昔も変わらない真理や格言・ことわざも含まれる。「水が流れる」「太陽が東から昇る」「磁石が北を指す」「鉄は熱いうちに打て」など。

🎧 確認 () から適切な語を選びなさい。

- 彼女はときどきおばあさんに手紙を書く。
She sometimes (write / writes) a letter to her grandmother.
- 私たちはしばしばあの店にいっしょに行く。
We often (go / goes) to that store together.

Point ② A Ms. Johnson **is running** in the park.

現在進行形

▶「今、～している」は、現在進行形で表す。現在進行形は〈be 動詞 (am, are, is) + 動詞の -ing 形〉で表す。be 動詞が現在の時制を、-ing 形が動作を表す。日本語の「～している」が必ずしも英語で現在進行形になるとは限らないが、「～しているところである」と言い換えられる場合は現在進行形と考えてよい。

Point ② B “**Is he doing** exercise in the gym?” “No, he **isn't**.”

現在進行形

▶「～していますか」と尋ねるには、〈be 動詞 + 主語 + -ing 形 ~?〉で表す。この質問には be 動詞を用いて、Yes, I am. / Yes, they are. / No, she isn't. のように答える。

Point ② C What **is** your sister **doing** at home now?

現在進行形

▶「何をしていますか」「どこで～していますか」など、疑問詞を用いた疑問文は〈疑問詞 + be 動詞 + 主語 + -ing 形 ~?〉で表す。疑問詞が主語の働きをする場合

は〈疑問詞 + be 動詞 + -ing 形 ~?〉となる。

🎧 確認 [] 内の動詞を適切な形にして現在進行形の文を完成させなさい。

- Ms. Miller _____ lunch at the cafeteria now. [eat]
- Robert and Linda _____ in the pool now. [swim]

Check!

解説

- 「毎週土曜の午後」に着目。毎週繰り返される動作。
- 主語が「私の祖父」であることに着目。often は頻度を表す副詞。「3・単・現」の場合には動詞に -(e)s をつける。
- 最初の文は「あそこで～読んでいる」に着目。この「～している」は「～しているところである」と言い換えられる。2つ目の文は、主語が He であることに着目。「3・単・現」の場合には動詞に -(e)s をつける。over there は「あちらのほうで」の意味。

Grammar in Use

解説

「ジョンソン先生は生徒たちに話しています」の「話しています」は「話しているところです」と言い換えられる。People all over the world... の文は「世界中の人々が東京オリンピックを楽しみにしています」という意味。主語 People は複数として扱う。最後の文は「私はスポーツが大好きです」という〈現在の状態〉を表している。

Exercises

解説

- 「毎朝」に着目。習慣として、日々繰り返される動作。「出る」は「離れる、出発する」と言い換えることができる。
- 「住んでいる」は動作ではなく、現在の状態。また、主語は Ms. Oliver で、3人称の単数である。
- 「動めている」は、長期にわたる事実。主語の My sister は3人称の単数である。
- 「吹いている」に着目。「今、吹いているところ」であるから、現在進行形になる。現在進行形は、〈be 動詞 + -ing 形〉で表す。もし「吹いている」が「吹く」であれば、一般的な事実になって現在形で表す。
- 選手が「いる」とあるが、英文の主語が A soccer team だから「(サッカー

チームが持っている」とする。「持っている」は、現在の状態。

- 2
- 「アスリートたちは～行く」は、現在の習慣。「ジムに行く」は、go to a gym となる。
 - 「大好きだ」は現在の状態で、「とても好きだ」と言い換えることができる。「とても」は文末の2語で表す。
 - 「見ている」に着目。「今、見ているところである」なので、習慣ではなく一時的な動作だから、現在進行形を用いる。「テレビで～を見る」は watch ~ on TV となる。現在進行形は、〈be 動詞 + -ing 形〉で表す。
 - 「日曜日にはよく」に着目。現在の習慣を表す。「よく」は頻度を表す副詞を用いて、動詞の直前に置く。「散歩する」は take a walk などを用いる。主語は Mr. Jones なので、3人称の単数である。
 - 「今、休憩していますか」は「今、休憩しているところですか」と言い換えられるので、現在進行形を用いる。「休憩する」は take [have] a break で表す。答えの文「いいえ、(彼らは)していません」は人称(3人称複数)と時制(現在進行形の否定)に注意して答える。

USE!

解説

習慣にしていることは、「毎日」「毎週火曜日に」「週末には」「春になると」など日常的にあるいは定期的に行うことである。部活や趣味、余暇の過ごし方、季節的な行事などを考えるとよい。

頻度を表すには、always「いつも」、usually「たいてい」、often「しばしば、よく」、frequently「頻繁に、よく」などの副詞を用いて、動詞の直前に置く。一方で、頻度を表す副詞で否定的な意味をもつものとしては、seldom「めったに～ない」、rarely「めったに～ない」、hardly「ほとんど～ない」、never「決して～ない」などがある。

Vocabulary

※教科書巻末の「USEのための語い・表現集」もチェックしよう。

- 「買い物に行く」go shopping
- 「映画を見に行く」go to the movies
- 「ギター [フルート] を演奏する」play the guitar [flute]
- 「サッカー [バレーボール] をする」play soccer [volleyball]
- 「犬を散歩に連れて行く」take one's dog for a walk

演習問題

- 次の文の()内の語を適切な形に変えなさい。
 - The sun (rise) in the east. ()
 - Mary (sing) an Italian song on the stage now. ()
 - London Tower (stand) by the River Thames. ()
 - Simon is (use) the Internet. ()
 - John always (tell) us funny stories. ()
- 次の日本語を表すように、[]内の語句を並べかえなさい。
 - 私はいつも朝食にゆで卵を1つ食べます。
[always / eat / I / a boiled egg] for breakfast.
_____ for breakfast.
 - ジェーンは今、コーヒーを入れているところです。
[is / Jane / coffee / making] now.
_____ now.
 - あなたは何について話しているのですか。
[talking / you / what / are] about ?
_____ about ?
 - イギリス人は紅茶をよく飲む。
[drink / often / tea / British people].
_____.
 - 日本では、4月に学校が始まります。
[April / begins / in / school] in Japan.
_____ in Japan.
- 次の日本語の意味を表す英文を書きなさい。
 - 香織は日本語と英語とイタリア語 (Italian) を話します。

 - あなたはどんな音楽が好きですか。

 - 友美は庭でバラの写真を撮っています。
